

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和3年度

市町村名	北本市					
提案事業名	シティプロモーション推進事業 ～きたもと愛醸成プロジェクト～					
事業期間	令和元年度 ～ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) ふるさときたもとファンクラブ登録者数					
	(成果検証の具体的な方法) ファンクラブLINEアカウント登録者数					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A B C
	従前値 (H31年3月時点)	0人	目標値 (R3年3月時点)	250人	実績値 (R2年3月時点)	390人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	— —	稼働率 (%)	(目標) (実績)	— —
住民への公表状況 及び特記事項		ホームページで公表				

【事業効果の整理・原因分析】

令和元・2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① シティプロモーション推進事業 ～きたもと愛醸成プロジェクト～	○	北本市の魅力「&green（アンドグリーン）」というコンセプトのもと、発信・向上させる各種取組みを行うことで、定住及び関係人口の獲得を図り、ファンクラブ会員数も、目標値を超える会員数となった。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	令和2年において、北本市シティプロモーション事業の成果指標として いるmGAP（修正地域参画総量指標）は、指標を取り始めた令和元年から、 大きく向上（+61%増）し、また、本市の人口の社会増減数をみると、シ ティプロモーションターゲット世代の減少数が劇的に改善し、全世代にお いては209人増加となっており、令和2年は年間を通して社会増となっ た。これは平成15年以降、17年ぶりの社会増となる。 また、「&green」をコンセプトとして行った当該事業の内容は日本広報 協会主催の令和3年全国広報コンクールにおいて入選するなど、外部からの 高評価も得ている。
実施事業について 成果が不十分である点	
成果検証を踏まえた 今後の改善策	これまでのところ成果が認められるが、新型コロナウイルス感染症によ る社会の変化なども踏まえて、継続的かつ効果的に北本市の魅力発信、知 名度向上に取り組んでいく。